

これって どうなの??

今

年3月のこと。帰宅の電車は遅延し、朝のラッシュアワーのように混んでいた。横浜駅から盲導犬をつれた男性が乗車してきたが、身動きのとれる状態ではなかった。

「犬がいるので、踏まないように」「もうちょっとつめて」と声があがる。座っていた女性が「次の駅でおりますので、お座りください」と手で合

「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」
恥を度と心得てはいるが、ささいなことで



イラスト／安彦麻理絵

図。少しずつ人が動きわずかな隙間ができる。盲導犬は女性のほうに歩きたした。

飼い主が着席すると、盲導犬は飼い主の足の後ろ、座席下にもぐり体を伸ばして伏せた。まるで、立っている人たちの邪魔にならないように。でも、冬なので座席下のヒーターからは温かい風が吹き出している。私は、目をつむり静か伏せている犬か



のんちゃんのおすすめ紹介

「工場夜景クルーズ」に行ってきました

最近話題の「工場夜景」をご存知ですか？

昼間は無味乾燥な工場の風景を、夜にはライトアップされたかのような無数の灯りがとても幻想的な風景に一変させるというので、さっそくクルーズ船に乗って見学してきました。

私が乗船したのは、日本の三大工業地帯の一つ「京浜工業地帯」をガイド付きで90分かけて巡るコース。「東京電力横浜火力発電所」、「川崎天然ガス発電株式会社」、「JR東日本川崎火力発電所」などの施設が、イルミネーションのように次々と暗闇に照らし出されていきます。映画のセットのような光景に、終始興奮して写真を撮りまくりました。実際に撮影に使われることも多いのだとか。

見所のひとつは「昭和電工川崎事業所」。蒸気が上がっているのがなんとも幻想的。時空を超えて近未来にしているような、不思議な感覚になりました。

私の一番のお気に入りには「三井埠頭」(表紙写真参照)。そびえたつ巨大クレーンは、ロボットのように今にも動き出しそう！

乗船場所は横浜のみなどみらいですので、横浜ベイブリッジや大観覧車といった横浜の美しい景色を海から眺めることもできます。「工場夜景クルーズ」はいろいろな会社が運航していますので、ぜひHPなどをチェックして秋の観光シーズンを楽しまれてはいかがでしょうか。



ツインタワーのような「川崎天然ガス発電株式会社」



蒸気が上がる「昭和電工川崎事業所」

ら目が離せなかった。

盲導犬には声をかけたり、なでたりしてはいけないと聞いたことはあるが、どのように接してよいかは知らない。いくつになっても、なんとなく知っているものの、あまりよく知らないことが多い。

聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥

今や辞書をもたずとも、スマホでいろいろなことが検索できる時代。聞くことも大切だが、分かったふりをせず、分からないことはすぐに調べるようにしたい、思うようになった。

知ること社会が広がり、その知識が役立つのなら、こんなに楽しいことはない。

〈事務局長 山橋由貴子〉